



一 次の問題に答えましょう。

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで書きましょう。(各10点)

() ()

ア 古典を読み、昔の人々の心にふれてみよう。

() ()

イ 期待に 応える。

(二) 次の——線の言葉を漢字で書きましょう。

す (イのみ20点)

※アは、取り組まなくてよい。

ア 夏休みを ふるさどで

ごす。

きよ
か

イ 撮影の



をもらう。

三 木村さんは、たろうと花子が宝物を探す物語を書こうとして、構成の中の部分を工夫しました。

次の「物語の構成」をよく読んで、木村さんのくふうの説明として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。(40点)

【物語の構成】

二 次の問題に答えましょう。

(一) 次の漢字の部首として正しいものを、あとの1から4から一つ選んで、○で囲みましょう。(10点)

意

1 あし 2 かんむり

3 つくり 4 によ

(二) 「心配」と似た意味の言葉を、次の1から4から一つ選んで、○で囲みましょう。(10点)

1 安心 2 不信

3 不安 4 配分

はじめ	たろうと花子は、村に伝わる宝物の話をお爺さんから聞き、宝探しに出かける。
中	① 一日かけて、草原で第一の宝箱を見つける。箱の中には、宝物ではなくカギと紙きれが入っている。 ② 二日ばかりで、山で第二の宝箱を見つける。箱の中には、またカギと紙きれが入っている。 ③ 三日ばかりで、川で第三の宝箱を見つける。箱の中には、またカギと紙きれが入っている。 ④ 四日ばかりで、海で第四の宝箱を見つける。箱の中には、またカギと紙きれが入っており、今まで見つけた紙きれをすべて合わせると、宝の場所を示す地図になることに気づく。
おわり	たろうと花子は、村に伝わる宝物を見つける。しかし、二人にとっては「友情」が一番の宝物になった。

- 1 現在と過去を行き来して書き、読書に出来事つながりを少しずつ分かるようにしている。
- 2 出来事に変化を加えながらくり返して書き、読者が展開に興味をもって読めるようにしている。
- 3 物語の結末の場面から書き、読者が展開に興味をもって読めるようにしている。
- 4 時間の流れとは反対の順序で書き、読者に出来事のきっかけがわかるようにしている。

答え